

いまきいれ きょうこ

今給黎教子さん帆掛け舟で 日本縦断の旅へ再出発



花束贈呈

平成15年7月28日に、大崎町くへの松原の益丸海岸から、全長約4m・重量30kgの帆付きカヌー『One Dream（ワン・ドリーム）こども号』で日本縦断の旅へ出航した今給黎教子さんが、平成15年9月下旬に静岡県清水港でその年の航海を終えましたが、再び最終目的地である北海道室蘭市の地球岬へ向けて、5月16日に静岡県清水町三保真崎海水浴場から再出発しました。

5月12日、出発を前にあすばる大崎で『キバレー教子』日本縦断壮行会が行われました。当日は、約80名が参加し、壮行会では、今給黎さんの講演と

昨年7月に大崎を出発し、静岡県清水港に到着するまでの様子をまとめたビデオ上映があり、2か月におよぶ航海の苦労話や立ち寄った先の地元の方との交流話をしていただきました。また、玉利正明助役から「帆掛け舟での単独日本縦断にはたいへん感心しています。無事に帰ってこられることを祈っています。体に気をつけてがんばってください。」と激励しました。

今給黎さんからは、「無事にゴールすることができたら、また、大崎町へ帰ってきて、みなさんに報告したいと思います。」と話されました。



講演会の様子